

令和2年度

事務事業評価表（令和元年度の実績評価）

記入年月日
令和2年4月1日

事務事業名		日本さくらの会企画事業					事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け					新規/継続 単独/補助	継続 単独	事務事業No.	040303000564
政 策 体 系	総合計画の施策名	0403 観光の振興						所属課	050301	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり							グループ	商工観光課
	施策名	03 観光の振興						課長名		
	手段名	03 ③観光まちづくりの実践						担当者名		商工観光グループ
財務会計上の位置付け					事業期間					
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			単年度繰返し（昭和39年度～）
							観光事業			
法令根拠										

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

(1) 事務事業の概要										
手 段	①事務事業の概要（事務事業の全体像）					②担当者が行う業務の内容・やり方・手順				
	各種さくら植樹事業を実施し、全国の公園、河川、道路沿線、学校、公共施設周辺などに桜を植樹しているさくらの会への支援。					日本各地のさくらに関する情報の提供。広報紙さくらだよりへ地域のさくらに関する投稿。				
(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段（担当者の活動内容）		④活動指標（活動量を表す指標）			単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
日本各地のさくらに関する情報の提供。広報紙さくらだよりへ地域のさくらに関する投稿。		桜の若木配布回数			回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）		⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）			単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
市民		人口			人	40,483.00	39,280.00	39,200.00	39,115.00	39,115.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）		⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）			単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
桜川のサクラに興味を持ってもらう。		名勝「桜川」の桜まつり 来場者数			人	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(3) 投入量（事業費）の推移		30年度 (実績)		01年度 (実績)		02年度 (計画)				期間限定 総投入量
投 入 量	事 業 費	財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0			0
			県支出金	千円	0	0	0			0
			地方債	千円	0	0	0			0
			使用料・手数料	千円	0	0	0			0
			その他	千円	0	0	0			0
			一般財源	千円	10	10	10			0
			事業費計(A)	千円	10	10	10			0
		正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人				
01年度事業費実績（千円）										
19 負担金補助及び交付金		10						02年度事業費 予算（千円）		
								19 負担金補助及び交付金		10
		合 計				10		合 計		10

事務事業名	日本さくらの会企画事業	事務事業No.	40303000564	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 昭和39年(1964年)開始。桜名所の保全・名木、巨木の保存・稀少品種の育成を務める。 「さくら100万本植樹・愛護運動」を展開中					
(5) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ヤマザクラを市の観光資源として捉えているので市の政策体系と結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 苗木の配布があり、ヤマザクラの里づくりの一助となっている。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 特になし
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 山桜の里づくりに必要である。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業が無い。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 必要最低限度の額である。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 対象は国民運動であり公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	市内に日本さくらの会桜川支部があり、桜の保護等について助言を受けている。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上維持</td> <td>低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上維持	低下		○	X			X	X	X
成果		コスト																			
		削減	維持	増加																	
向上維持	低下		○	X																	
		X	X	X																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>